

マーケットの動き (2020年8月31日～9月4日)

為替市場は、米ドルは対円で上昇(円安)しました。

主要通貨の対米ドルに対する全体的な値動きは米ドル高となり、特に資源国通貨の下げ幅が相対的に大きくなりました。

ユーロは、ECB(欧州中央銀行)高官からユーロ高を牽制するようなコメントがあった影響により、ユーロのドルに対する下げ幅は相対的に小さく、対円では小幅に上昇しました。

投資環境見通し (2020年9月)

円に対して、米ドルは小動きとなり、ユーロは小安くなる

米ドル：日米ともに短期金利の低下余地は限られており、世界経済の再開ペースや新型コロナウイルス感染動向を材料に神経質な展開の中、実質金利の低下から米ドル安が意識されつつ、円に対しては小動きになるとみています。

ユーロ：欧州において、新型コロナウイルスの感染再拡大に対する懸念から景気の回復基調が緩やかになるとの見通しが広がる中、当面はこれまでの上昇が一服し、円に対しては小安くなるかとみています。

	9月4日	変動幅(円)			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
米ドル/円	106.33	1.02	0.38	▲0.97	0.13
ユーロ/円	125.44	0.15	0.89	5.91	8.31

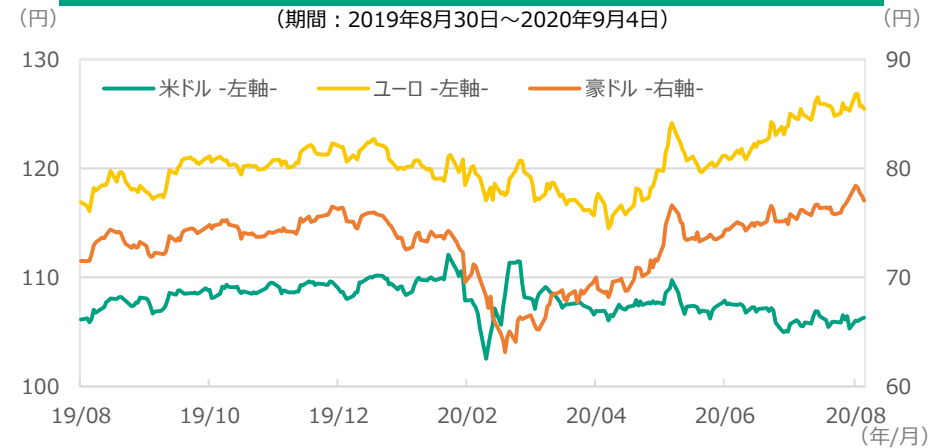
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

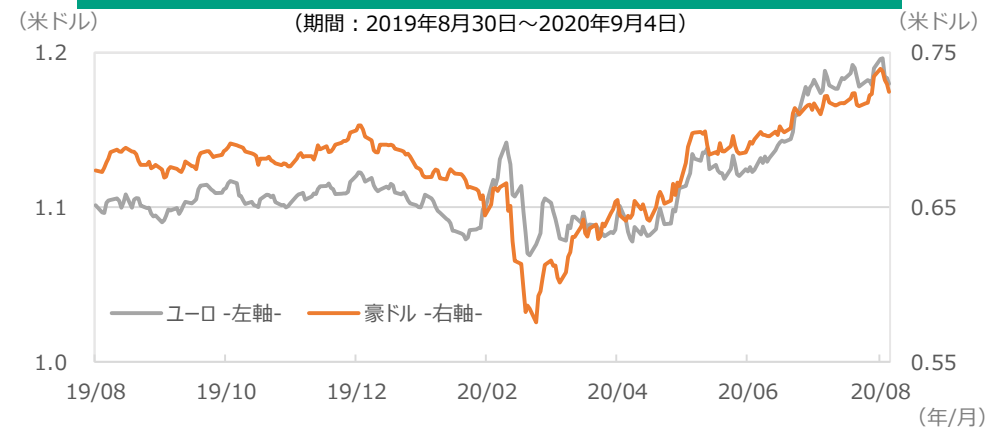
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202009_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し(総合)の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

為替レートの推移(対日本円)



為替レートの推移(対米ドル)



※出所: FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成